

ご使用になる前に必ずお読みください



- ご使用前に必ず本書および本書の「安全にお使いいただくために」をお読みください。
- 内容をご理解の上正しくご使用ください。
- 本書をお読みになったあとと本書を大切に保管し必要に応じてご利用ください。

安全にお使いいただくために

- 感電、破裂、火災の原因となることがあるため、直接日光の当たるところや、急激な温度変化のあるところ、湿気、ごみ、ほごりの多いところに置かないでください。
- 液晶表示部はガラスでできていますので、強く押さえないでください。ガラスが割れてけがする恐れがあります。
- 計算機をふくときは乾いた柔らかい布をお使いください。絶対にシンナーやベンジン、ぬれ雑巾等はお使いにならないでください。
- 強いショックを与えたり、本機の上に本などの重いものを置かないでください。大きな力が加わると壊れることがあります。
- 本体を分解しないでください。万一、異常が感じられたら、販売店またはキヤノンお客様相談センターにご相談ください。
- 低温の場所で使用すると、液晶表示の応答が幾分遅くなる場合がありますが、これは液晶の性質によるもので故障ではありません。
- 乾燥した天候や使用時の摩擦等により、静電気の影響で液晶画面に黒線や残像などが残ることがありますが、使用に影響はありません。また、それらの表示は時間経過により消えます。

電源

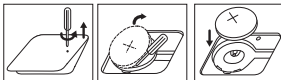
本機は、太陽電池と内蔵電池の2電源を併用しています。電源は周囲の明るさにより自動的に太陽電池または内蔵電池に切り替わりますので、照度の低い所でもご使用いただけます。

- ◆本機は電池の消耗を防ぐため、約7分間操作を行わないと自動的に電源が切れ、表示が消えます（オートパワーオフ機能）。この場合は **ON/C** を押すと再び電源が入ります。

- ◆内蔵電池は長時間にわたりご使用いただけます。内蔵電池が寿命になっても太陽電池計算機としてご使用になれます。

SI-1200Tのみ：

右の手順で電池交換を行ってください。



◆SI-1200T電池交換に

関して

- 警告** ◎電池を交換する際は、小さなお子様が悪く電池を口に入れないように手の届かない場所で行ってください。万一、飲み込んだ場合ただちに医師にご相談ください。
- ◎破裂や火災の原因になることがあります。
 - 電池を充電したり分解しないでください。
 - 電池を温度の高い場所に置いたり、直接加熱したり、焼却しないでください。

電池使用上のご注意

- 電池の極性(+、-)を間違えないように入れてください。電池の極性を間違えて入れると事故の原因となります。
- 使用済みの電池は、+極と-極をテープで絶縁してから、お住まいの地域の廃棄基準に従って廃棄してください。
- 電池はあまり使用しない場合でも少なくとも2年に1回は交換してください。
- 電池の残量が少なくなった状態で本機を使い続けると、誤操作が生じたり、保存したメモリが破損したり消えてしまったりすることがあります。大切なデータは常に書き留めるようにした上で、電池はできるだけ早く交換してください。
- 液もれなどによる故障を防ぐため、長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を取り出してください。

電池交換後は必ず **ON/C** を押し、税率を再設定してください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

キヤノン計算機ホームページ canon.jp/cal

●お問い合わせ窓口



キヤノンお客様相談センター 0570-04-0025

【受付時間】 平日・土 9:00 ~ 17:00

【受付時間】 平日・土 9:00 ~ 17:00
【休業日】 日・祝日、1月1日~3日、12月31日

※上記番号をご利用頂けない場合は、03-6634-4273をご利用ください。

※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。

※上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2023年6月現在

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 0570-04-0025

© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2023

PRINTED IN CHINA

Canon



E-IJ-1504

SI-1200T SI-120T SI-12T

使用説明書

キーの説明

- ON/C** **電源オン/クリアオールキー**：電源を入れるときに押すキーです。計算中にこのキーを押すとメモリも含めたすべての計算をクリアします。(税率はクリアされません。)
- CI/IC** **入力訂正 / クリアキー**：入力した数値を訂正するキーです。誤った数値を入力した直後にこのキーを押すと、表示がクリアされるので正しい数値を入力し直すことができます。2回続けて押すと、計算途中の内容をすべてクリアできます。(メモリ計算の内容はクリアされません。)
- **シフトキー**：表示された数値を1桁ずつ矢印の方向にすらし最下位をクリアするキーです。誤って入力したときに、1桁ずつ訂正することができます。
- M±** **メモリプラスイコールキー**：数値または演算結果をメモリに加算する時に使用します。
- M-** **メモリマイナスイコールキー**：数値または演算結果をメモリに引く時に使用します。
- RM/C** **リコールメモリ / クリアメモリキー**：1回押すとメモリ内の数値を呼び出します。2回続けて押すと、メモリ内の数値をクリアします。

計算しましょう

◆計算を始める前に、必ず **ON/C** を押してください。

計算例	操作	表示
140 - 25 + 22 = 137 9 ÷ 5 × 3.2 + 7 - 1 = 11.76 (2.4) ÷ 3 × 8.1 = 16.2 -5 + 10 = 5	140 - 25 + 22 = 9 ÷ 5 × 3 + 7 - 1 = 2 . 4 ÷ 3 × 8 . 1 = - 5 + 10 =	(0.) (137.) (11.76) (16.2) (5.)
入力訂正の例 (誤) 2 × 2 → (正) 2 × 3 = 6 (誤) 152 × → (正) 152 + 99 = 251 (誤) 12345 → (正) 123456	2 × 2 = 3 = 152 × → + 99 = 12345 → 6	(6.) (251.) (123'456.)
定数計算 2 + 3 = 5 4 + 3 = 7 1 - 2 = -1 2 - 2 = 0 2 × 3 = 6 2 × 4 = 8 6 ÷ 3 = 2 9 ÷ 3 = 3	2 + 3 = 4 + 3 = 1 - 2 = 2 - 2 = 2 × 3 = 2 × 4 = 6 ÷ 3 = 9 ÷ 3 =	(5.) (7.) (-1.) (0.) (6.) (8.) (2.) (3.)
パーセント計算 ① 300 の 27% は ? 300 × $\frac{27}{100}$ = 81 ② 11.2 は 56 の何% ? $\frac{11.2}{56} \times 100 = 20$	300 × 27 % 11 ÷ 56 × 100 %	(81.) (20.)
割増し計算 1,200 × (1,200 × 17.5%) = 1,410	1200 + 17 % × 1200 =	(1'410.)
割引き計算 1,200 - (1,200 × 17.5%) = 990	1200 - 17 % × 1200 =	(990.)
開平 (ルート) 計算 $\sqrt{3} = 1.73205080756$	3 √	(1.73205080756)
メモリ計算 3 × 4 = 12 -) 6 ÷ 0.2 = 30 -18 +) 200 182	3 × 4 M± 6 ÷ 0 . 2 M± 200 M± 182 M±	(M 12.) (M 30.) (M -18.) (M 200.) (M 182.)
自乗・べき乗 4 ³ = 64	4 × 3 =	(64.)
逆数計算 $\frac{1}{2} = 0.5$	2 1/x	(0.5)

税計算

計算例	操作	表示
税率の設定 (10%に設定) 確認 (税率10%のとき) ※税率設定のとき、8を入力すると8%、10を入力すると10%の税率を設定することができます。(任意の数字を入力して任意の税率が設定できます。)	ON/C TAX 10 TAX ON/C TAX	(TAX% 10.) (TAX% 10.)
税込計算 例：税込表示額1,000円の場合の税込額/税額を求めます。(税率は10%に設定)	税込額 = ? 税額 = ?	(TAX+ 1'100.) (TAX 100.)
税抜計算 例：税抜表示額1,100円の場合の税抜額/税額を求めます。(税率は10%に設定)	税抜額 = ? 税額 = ?	(TAX- 1'000.) (TAX 100.)
◆ TAX / TAX を押すごとに、税込額/税抜額、税額を交互に表示します。		

オーバーフロー

次の場合は、オーバーフローサイン(E)を表示して、以降の数値、演算を停止します。オーバーフローは **ON/C** を押して解除してください。

(1) 入力または演算結果の整数部が12桁を超えた場合

演算結果は上位12桁のみを表示し、下位桁はカットされます。そのとき演算結果に小数点が表示されます。最上位桁から小数点までの桁数を数えたと、カットされた下位桁の桁数を知ることができます。

計算例	操作 / 表示
123,456,789,012 × 10,000 = 1,234,567,890,120,000 エラー	123456789012 × 10000 = (E 1'234.56789012)

(2) メモリ内容の整数部が12桁を超えた場合 (Mが点滅します)

メモリがオーバーフローしたときは、**ON/C** **M±** を続けて押すとオーバーフローする直前のメモリ内容を呼び出すことができます。

操作	表示
333333333333 × 3 M±	(M 999'999'999'999.)
123 × 456 M±	(M 1.00000005608)
ON/C	(M 0)
RM/C	(M 999'999'999'999.)

◆オーバーフローした計算結果はメモリに累積されません。

(3) 除数が0の除算を行った場合

操作	表示
200 ÷ 0 =	(E)

仕様

型式：キヤノン「SI-1200T」、「SI-120T」、「SI-12T」

表示：液晶表示 12 桁

演算桁数：演算、被演算数、演算数 12 桁

結果：上位桁優先 12 桁

使用温度範囲：0℃～40℃

外形寸法

SI-1200T：162mm (奥行) × 105mm (幅) × 11.8mm (高さ)

SI-120T：140mm (奥行) × 99mm (幅) × 12.3mm (高さ)

SI-12T：120mm (奥行) × 72mm (幅) × 9.5mm (高さ)

重量

SI-1200T：150g

SI-120T：97.7g

SI-12T：52.7g

電源

SI-1200T：太陽電池およびCR2016 × 1

SI-120T：太陽電池およびLR44 × 1

SI-12T：太陽電池およびLR54 × 1

●改良のため、予告なく仕様の変更を行うことがあります。

本機を廃棄する際は、地方自治体の条例に従って処理をするようお願い致します。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。